今月のミューズが生まれるまで

BEFORE

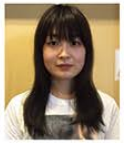

Photo: UDA

MISSION 87 薬剤師 芳枝さん

可愛く見せたい気持ちはあるけど、本質的には辛さのあるスタイルが好きと、2つの要素を持つ芳枝さんには、思いきったシャープなメイクを提案。

ベースメイクの最初に施したのは、耳の前から頬骨にかけてのシェーディング。

「骨格感を立たせることで、毅然とした表情に。眉やアイラインを大胆に入れ、アイゾーンを横長にして、全体のバランスを取っています」（UDAさん）

素肌の状態で、耳の前から頬骨の下に沿ってシェードカラー(2)を塗り、肌色になじむまで下に向かってぼかす。その上からコンシーラーとファンデを重ねる。眉は、パウダーを使ってベースの形をつくり、筆ペンタイプのリキッド(1)で、元の眉よりも目尻を長めに描く。アイラインは、まずペンシルで描き、リキッドライナー(3)で目尻を大胆に伸ばして引く。マスカラは上下に。リップは、コンシーラーを叩き込み、唇の色をフラットに。

3 2 1

1. ナチュラルで、軽やかなキャメルカラー。フレーミングアイブロウ リキッド ペン #03 ¥3,000（SUQQU） 2. 薄い色づきで、肌なじみが優秀。伸びがよく、さらっとパウダーのような質感。インスタ ブラッシュ #001 ¥1,500（レブロン） 3. 黒が濃くしっかり発色し長時間キープ。アイズ トゥ キル リキッド アイライナー #1 ¥4,200（ジョルジオ アルマーニ ビューティ）

薬剤師として多忙な日々を送る芳枝さん。
「甘いメイクとツーブロックのシャープなヘア。
相反する要素に迷いを感じ、ならば振り切ってみようと。
本人の中にある“格好いい”一面に注目しました」

——— UDAさん

MISSION 87

薬剤師 芳枝さん

ネックレス ¥12,000（ジュスティーヌ クランケ｜ザ・ウォール ショールーム）／
コート、スリップドレス＊すべてスタイリスト私物